

※本学図書館で所蔵している本は書名に赤線を引いています。資料ID番号で検索すると利用状況がわかります。

【心理・福祉学部 社会福祉学科】

1 -----入荷しました

- (1) 書名 京都大学講義「偏見・差別・人権」を問い直す
- (2) 著者名 竹本修三・駒込武 他
- (3) 出版社名 京都大学学術出版会
- (4) 配架場所 6F 開架閲覧室
- (5) 請求記号 316.1/Ta63 (資料ID 13892377)
- (6) 推薦コメント

新型コロナウイルス感染症拡大の中で、感染者への差別、医療従事者への差別などの問題が起こるようになりました。そうした社会状況について考えてほしいと思い上記の本を推薦します。さらに、社会福祉学科ではディプロマポリシーに「基本的人権の尊重」を挙げています。改めて考えてほしい問題です。

2 -----

- (1) 書名 閉ざされた扉をこじ開ける—排除と貧困に抗うソーシャルアクション—
- (2) 著者名 稲葉剛
- (3) 出版社名 朝日新聞出版(朝日新書)
- (4) 配架場所 6F 開架閲覧室
- (5) 請求記号 361.8/I51 (資料ID 13891834)
- (6) 推薦コメント

著者は湯浅誠氏とともにホームレス支援を続けてきた方で、「ハウジングファースト」(住まいの確保を第一に支援する)を提唱しています。その著者の最新の書です。社会的排除の「いま」が入門的にさまざまな事象を通じて描かれています。

3 -----

- (1) 書名 ペスト
- (2) 著者名 アルベール・カミュ【著】／宮崎嶺雄【訳】
- (3) 出版社名 新潮社(新潮文庫)
- (4) 配架場所 5F 開架ポピュラーライブラリー
- (5) 請求記号 BK (資料ID 12925433)
- (6) 推薦コメント

※本学図書館で所蔵している本は書名に赤線を引いています。資料ID番号で検索すると利用状況がわかります。

コロナウイルスがパンデミックのこの時期は、この著書『ペスト』の時代にスリップしたと思えるほどです。是非学生に読んでほしいです。

外部と遮断された孤立状態のなかで、必死に「悪」と闘う市民たちの姿を年代記風に淡々と描いています。

どこの医学部でもこの本発行以来必ず推奨すべき書籍としています！

4 -----入荷しました

- (1) 書名 この世界を知るための大事な質問
- (2) 著者名 野澤亘伸
- (3) 出版社名 宝島社
- (4) 配架場所 6F 開架閲覧室
- (5) 請求記号 367.6/N98 (資料ID 13892040)
- (6) 推薦コメント

コロナウイルス感染症の蔓延で大変な時期ですが、社会と自分の繋がりを考えるのに良いきっかけになるのではないかと思います。コロナ感染症以外でも起きていること、ちょっと重いかもしれませんが、社会福祉学科の受験をする学生だったり、対人援助の仕事をする学生にはぜひ手にとってもらえたらと思います。紛争地や貧困地域、災害地をはじめとする世界各地で子どもたちの姿を撮り続けているカメラマン・野澤亘伸氏の著書です。

5 -----入荷しました

- (1) 書名 自分の小さな「箱」から脱出する方法 一人間関係のパターンを変えれば、うまくいく！
- (2) 著者名 アービンジャー・インスティチュート【著】
金森 重樹【監修】/富永 星【訳】
- (3) 出版社名 大和書房
- (4) 配架場所 6F 開架閲覧室
- (5) 請求記号 361.4/A67 (資料ID 13892032)
- (6) 推薦コメント

自分の行動パターンを見つめ直したり、人との関係性を考えたりできる本。人間関係のパターンを変えて、うまくいく方法が分かる本です。